

大垣競輪開設71周年記念

水都大垣杯

強豪が揃い白熱のV争い

V the 71st ANNIVERSARY 展望

S班を中心にトップクラスのレーサーが参戦し激戦が期待される。高松宮記念杯の前哨戦としても見逃せないシリーズに。優勝候補の筆頭格は郡司浩平。総合力と安定感相変わらずで同県の松谷秀幸、青野将大らと好連係を決めて台頭へ。岡村潤がラ

インを固める。松浦悠士も総力戦で確実に優勝争いへ。トップクラスの立ち回りで柏野智典を連れ込む。犬伏湧也、阿竹智史の師弟コンビに小川真太郎と揃ったのは徳島勢。渡部哲男も含めて中四国勢に好メンバーが揃う。松浦を心にどう結束するかにも注目。迎え撃つ地元勢の中心は山口拳矢。平塚でダービー王となり念願のGIタイトルを獲得。地元凱旋で大垣記念初Vを狙

う。橋本優己、志田龍星と次代の中部を担う若手で好連係を。同門の竹内雄作も気合十分。荒井崇博、園田匠、山田英明を松本秀之介が引っ張るのは九州勢。山田久徳、稲川翔の近畿コンビやGⅢ初出場優勝を決めた橋本壮史に勢いもろう吉澤純平、武田豊樹、雨谷一樹の茨城勢にも注目。北日本勢は実績ある山崎芳仁、菅田吉道と新山将史、佐藤友和が好連係を決めて。

圧倒的な存在感

南関のエースとして堂々と君臨。今年も静岡小田原の記念で南関の結束力を見せ付けV。ラ



郡司 浩平 神奈川・99期

総合力は最上級

今年はスタートにつまづくも、ウィナーズカットPVで息を吹き返した。勝負強さはさすがで、



松浦 悠士 広島・98期

岐阜待望のSS班へ

デビューからGⅡ共同通信杯を制覇。今年輝き来年はSS班



山口 拳矢 岐阜・117期

Table with columns: 選手名, 年齢, 登録地, 競走得点, 前成績, 所等, 選手名, 年齢, 登録地, 競走得点, 前成績, 所等. Includes names like 郡司浩平, 松浦悠士, 山口拳矢, etc.

(成績は5月1日現在)